

e-モニターアンケート実施報告書

この度は、e-モニターアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。三重県総合博物館（MieMu）では、今後の博物館の運営や広報活動の充実等を図るため、博物館の利用状況等に関するアンケートを実施しました。

結果、839名の方からご回答をいただきました。アンケートにご協力いただきましたe-モニターの皆様にお礼を申し上げますとともに、その結果について下記のとおり取りまとめましたので、ご報告いたします。

アンケート概要

1 アンケート実施期間

平成30年5月11日（金）から平成30年5月25日（金）まで

2 回答率

対象者数 1,148人

回答者 839人

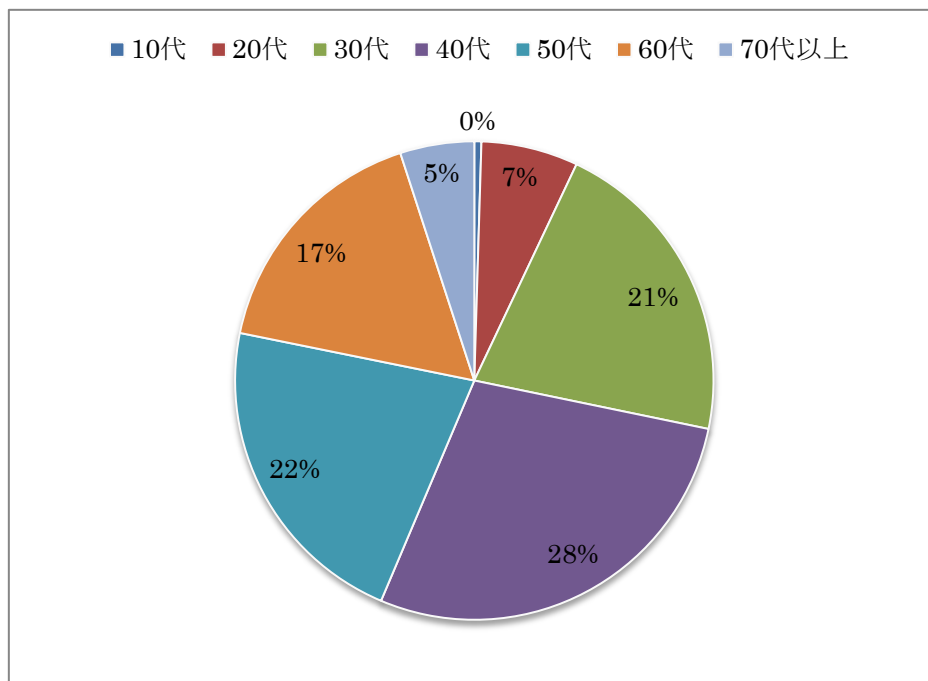
回答率 73%

※割合は小数点第一位を四捨五入

3 回答者の属性

年代別

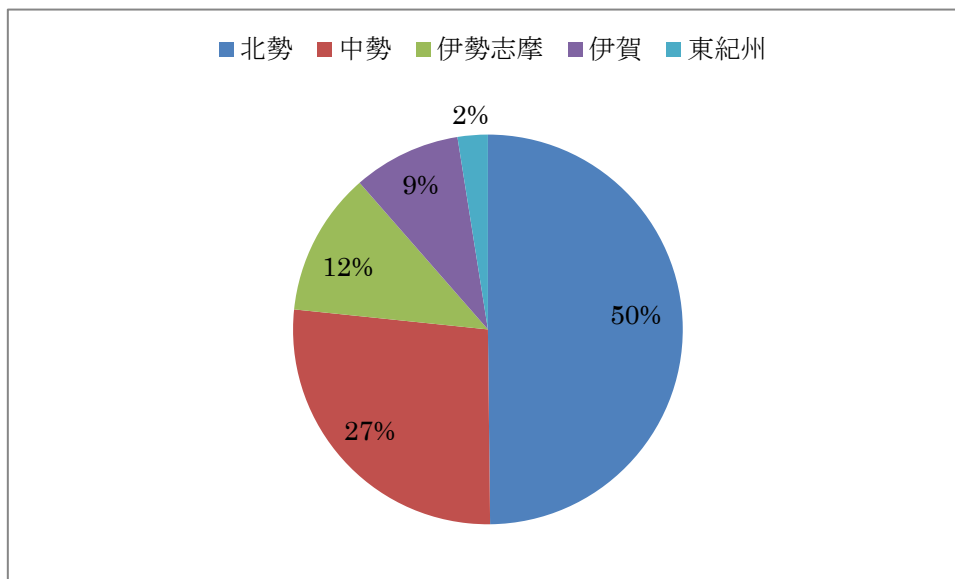
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	4人	55人	178人	236人	183人	141人	42人
割合	0.5%	7%	21%	28%	22%	17%	5%



地域別

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	418 人	225 人	100 人	75 人	21 人
割合	50%	27%	12%	9%	2%

※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡
 中勢：津市、松阪市、多気郡 伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡
 伊賀：名張市、伊賀市 東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

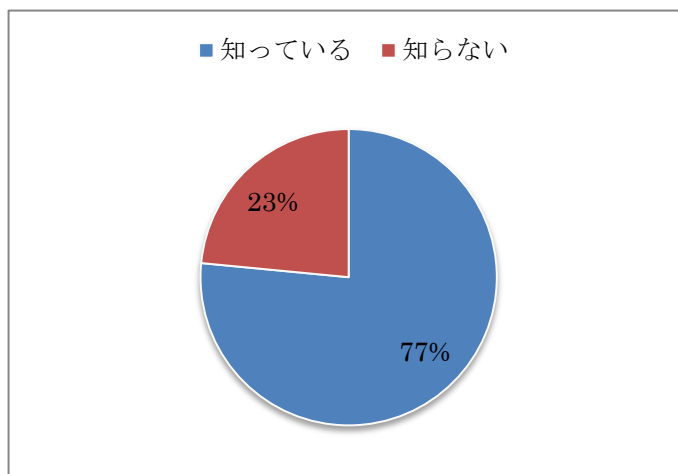


Q1 MieMuについて(1)

あなたは、津市にある三重県総合博物館（MieMu）をご存知ですか？

① 知っている	642 人	77%
② 知らない	197 人	23%

MieMuをご存知の方は、77.6%・651人の方でした。平成29年度に実施したe-モニターアンケート(平成29年4月28日から5月12日まで)では、認知度は77%あり、同様の傾向を見て取ることができました。

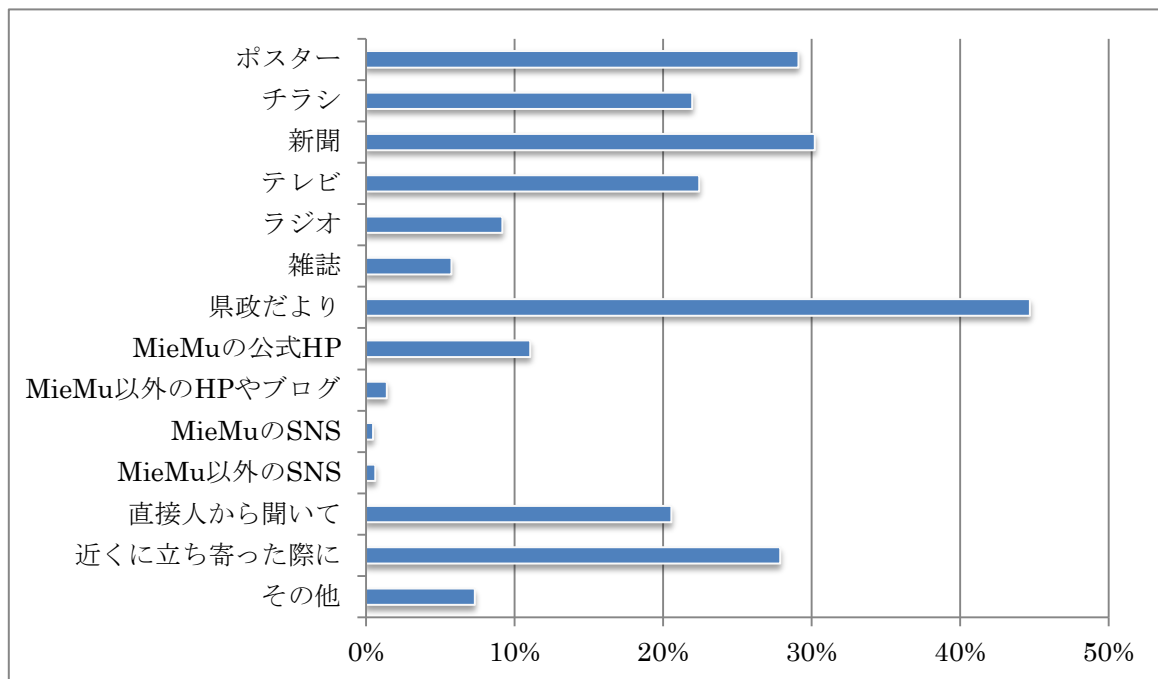


Q 2 MieMu について (2)

Q 1 で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。(642 人)

MieMu を何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

① ポスター	187 人	29%
② チラシ	141 人	22%
③ 新聞	194 人	30%
④ テレビ	144 人	22%
⑤ ラジオ	59 人	9%
⑥ 雑誌	37 人	6%
⑦ 県政だよりみえ	287 人	45%
⑧ MieMu の公式ホームページ	71 人	11%
⑨ MieMu 以外のホームページやブログ	9 人	1%
⑩ MieMu の Twitter や Facebook	3 人	0.5%
⑪ MieMu 以外の Twitter や Facebook	4 人	0.6%
⑫ 直接、人から聞いて	132 人	21%
⑬ 近くに立ち寄った際に	189 人	28%
⑭ その他	47 人	7%

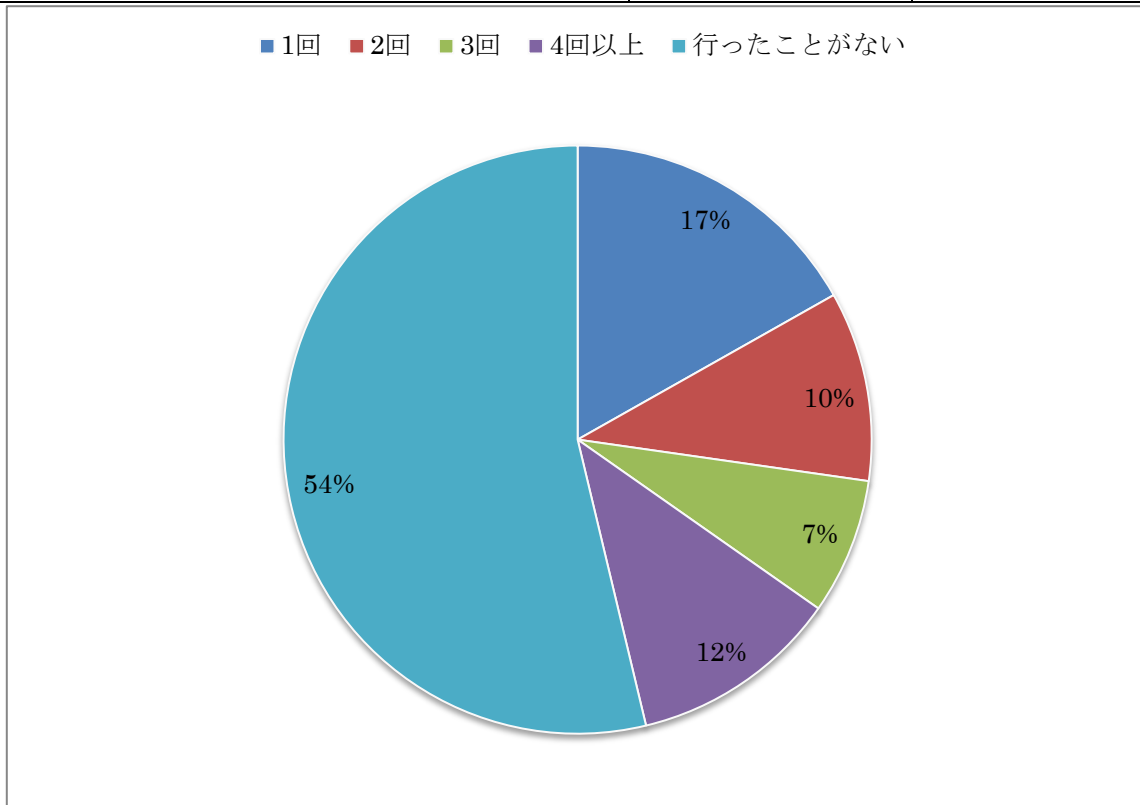


Q1 で「MieMu を知っている」と回答した 642 人の方にお答えいただきました。MieMu を知った広報媒体としては、県政だよりが最も多く 45%・287 人でした。次いで新聞 (30%・194 人)、ポスター (29%・187 人) が多く、MieMu の情報に触れる主要な媒体となることが分かりました。「その他」では、学校からのお知らせや、e モニターアンケートを通じて知った等のご意見がありました。

Q 3 MieMu について (3)

あなたは今まで MieMu に何回行ったことがありますか。(642 人)

① 1回	108人	17%
② 2回	67人	10%
③ 3回	48人	7%
④ 4回以上	74人	12%
⑤ 行ったことがない	345人	54%



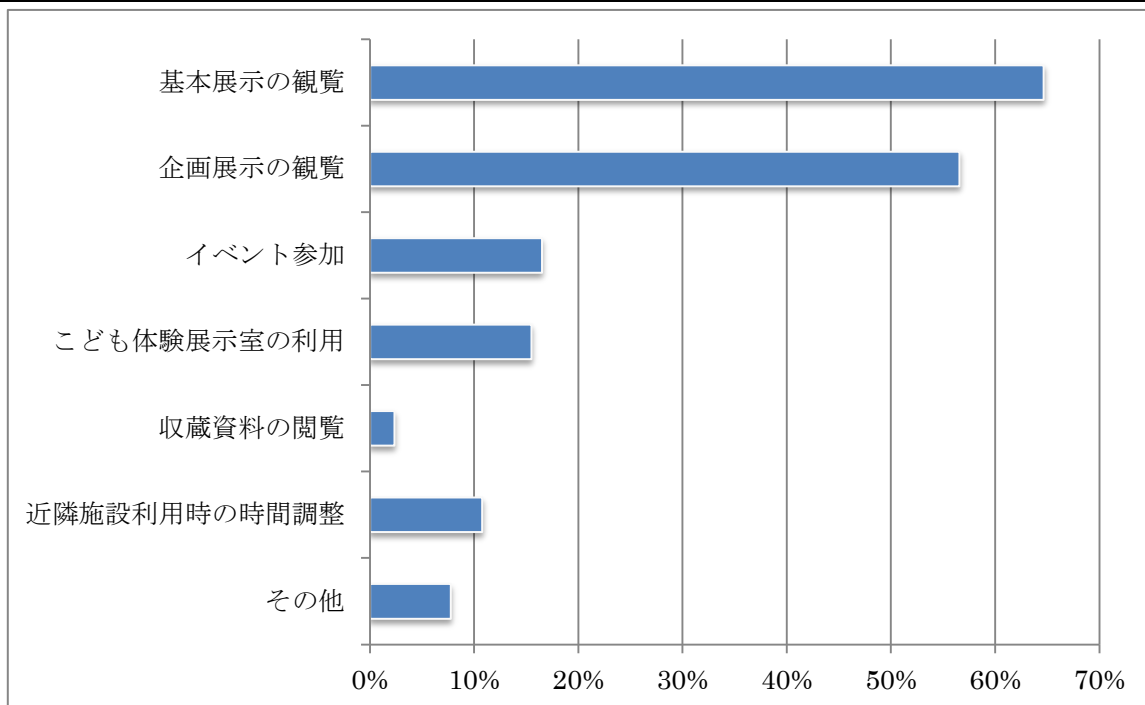
Q1で「MieMuを知っている」と回答した642人の方にお答えいただきました。MieMuへ1回でも来館したことがある方は、そのうち46%・297人であることが分かりました。平成29年度からは、「4回以上」と答えた方が8%から12%に増加しました。

Q4 MieMu への来館について (1)

Q3で「①、②、③、④」のいずれかを選んだ方にお聞きします。(297人)

MieMuへ来館された際の目的は何ですか?あてはまるものをすべて選んでください。

① 基本展示(常設)を見学するため	192人	65%
② 企画展示(年4回程度開催)を見学するため	168人	57%
③ 講演会やワークショップなどのイベントに参加するため	49人	16%
④ こども体験展示室を利用するため	46人	15%
⑤ 収蔵資料の閲覧のため	7人	2%
⑥ 近隣施設を利用する際の時間調整等のため	32人	11%
⑦ その他	23人	8%



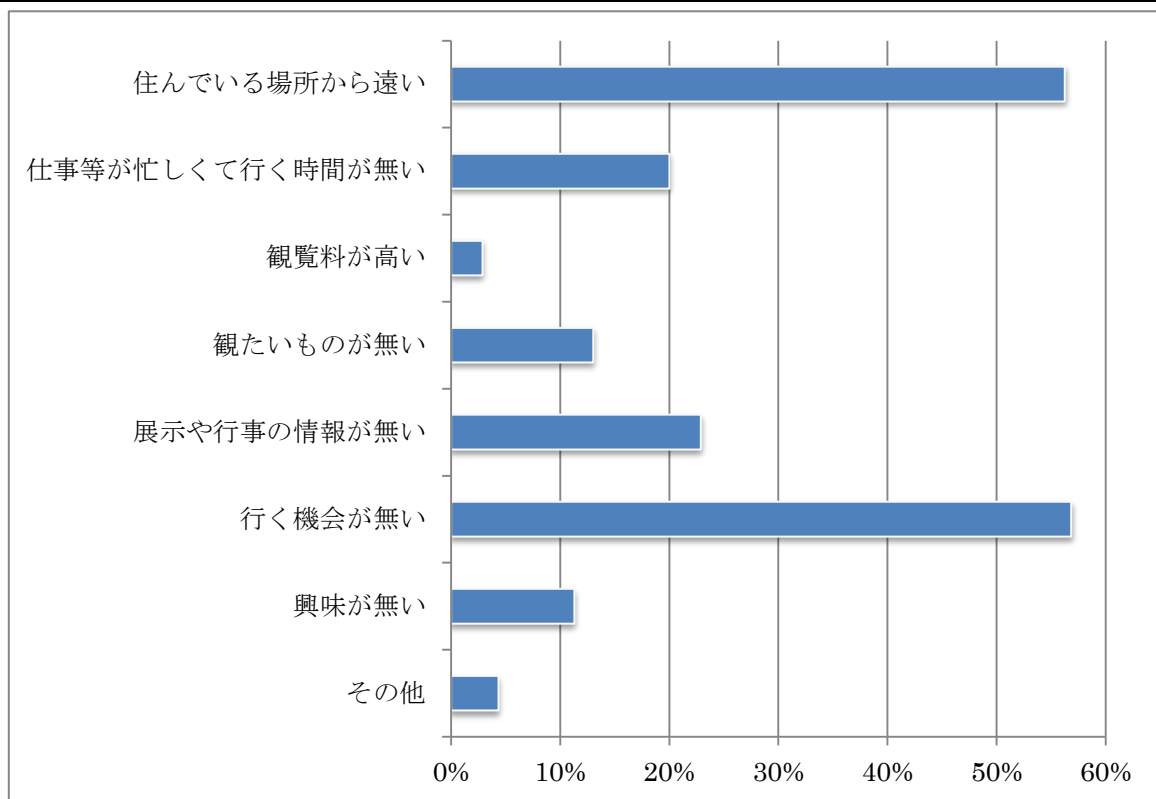
Q3で「MieMuに行ったことがある」と回答した297人の方にお答えいただきました。基本展示(常設)や企画展示など、展示観覧を目的として来館される方が多くを占めることが分かりました。一方で、収蔵資料の閲覧利用が少なく、資料閲覧室の利用方法の周知等に課題があると考えられます。「その他」では、会議室の利用等の貸館利用に関するものや、子どもの付添で来館した等の回答がありました。

Q 5 MieMu への来館について (2)

Q 3で「⑤行ったことがない」と答えた方にお聞きします。(345人)

行ったことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 住んでいる場所から遠い	194人	56%
② 仕事等が忙しくて行く時間が無い	69人	20%
③ 観覧料が高い	10人	3%
④ 観たいものが無い	45人	13%
⑤ 展示や行事の情報が無い	79人	23%
⑥ 行く機会が無い	196人	57%
⑦ 興味が無い	39人	11%
⑧ その他	15人	4%



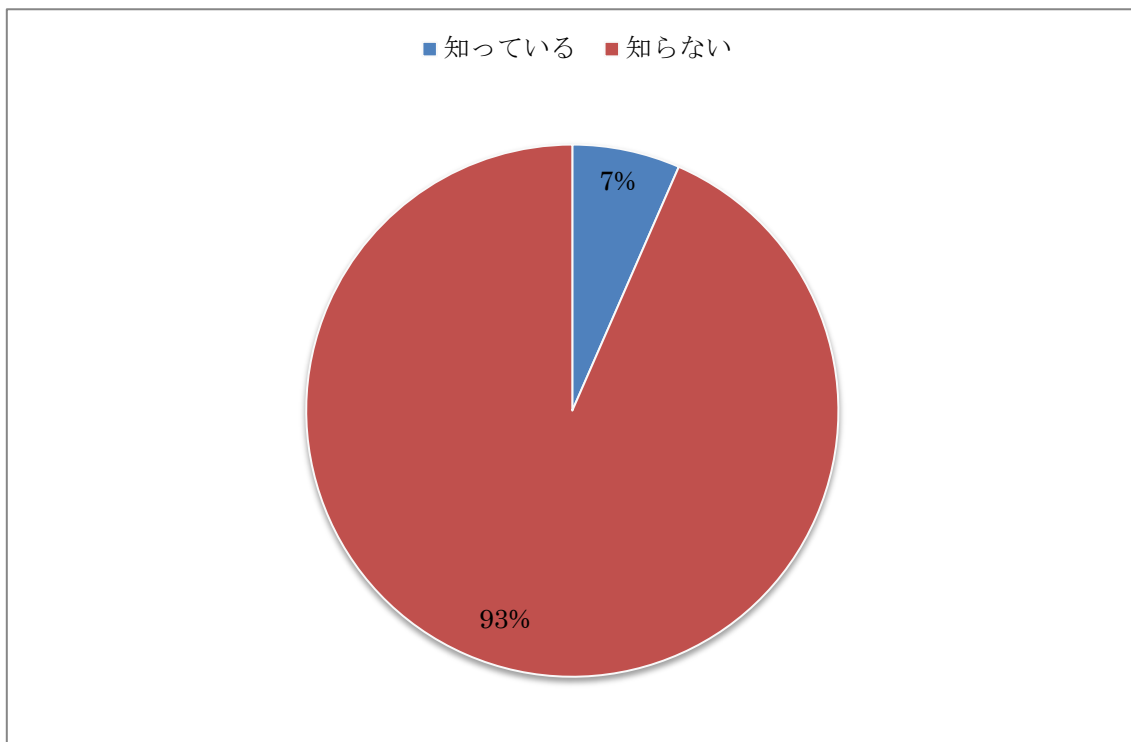
Q3で「MieMuへ行ったことがない」と回答した345人の方にお答えいただきました。行ったことがない理由として、特に多かったのが「行く機会が無い」57%・196人、「住んでいる場所から遠い」56%・194人でした。その他では、「子どもが小さいので連れて行きにくい」や「行きたいけれどタイミングが合わず行きそびれている」などのご意見をいただきました。子どもが低年齢であることが出かけにくい理由になっている一方で、「子ども・孫が大きくなってしまったので」という意見もあり、子どもたちの利用が中心となる施設との認識が一定広まっていることが分かりました。

Q6 企業との連携について（1）

M i e M u では、企業と連携したイベント「コーポレーション・デー」※を年数回開催していますが、あなたは、このイベントをご存知ですか。

※「コーポレーション・デー」とは、任意の日在一定額をご協賛いただくことで、その日の来館者全員の基本展示観覧料を無料にするるとともに、M i e M u 館内での企業 P R などが可能になる制度です。

① 知っている	55 人	7%
② 知らない	784 人	93%



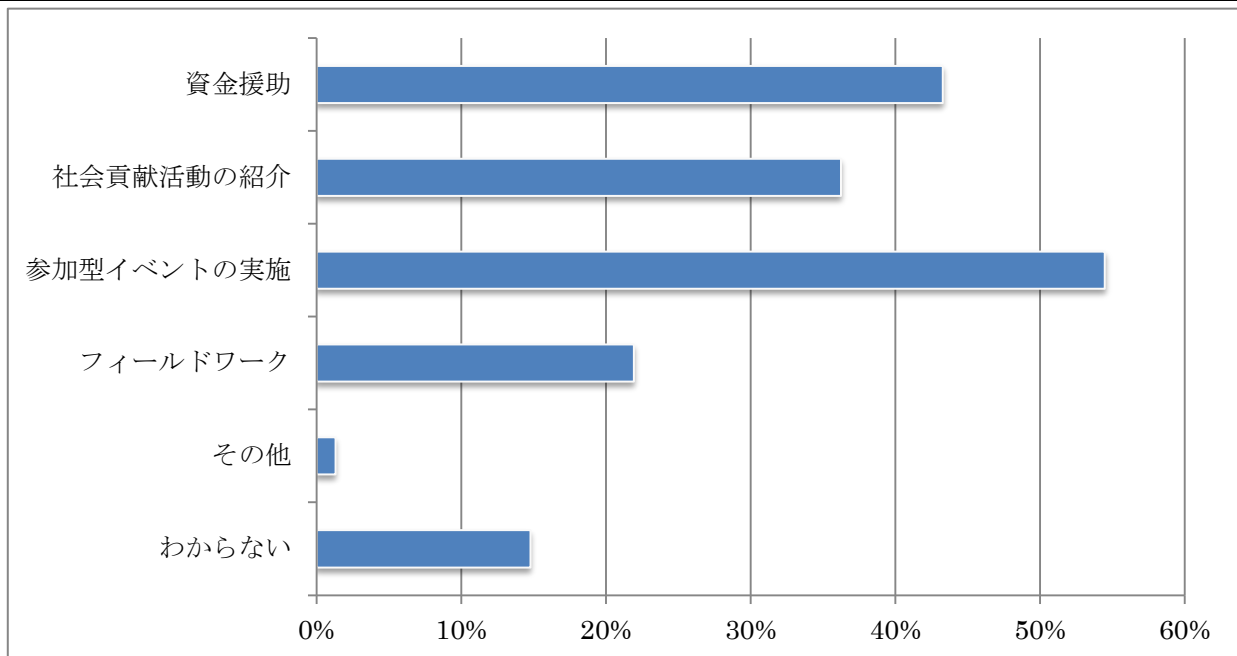
M i e M u では、開館した平成 26 年度以来、企業との連携に注力していますが、まだその取組について多くの方がご存知ないことが分かりました。さまざまな主体との連携は、全国各地の博物館で広がりを見せていますが、企業との連携については当館が先進事例として注目されており、今後も広く発信していくことが必要です。

Q7 企業との連携について（2）

MieMuでは、企業から資金援助をいただき運営を支援いただくとともに、企業の地域貢献活動の場としてご利用いただくなど、企業との連携を図っています。

企業が地域貢献活動としてMieMuと連携する場合、どういったものが良いと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 展覧会や運営全体に対して資金援助する	363人	43%
② 企業の社会貢献活動（環境保護など）について紹介する	304人	36%
③ 企業の事業内容に関連した参加型のイベントなどを実施する	457人	54%
④ 企業の特性に合わせたフィールドワーク（現地調査、野外調査）の場として活用する	184人	22%
⑤ その他	11人	1%
⑥ わからない	124人	15%



Q7では、参加型イベントの実施を求める声が多く54%・457人でした。次いで多かったのが、展覧会や運営全体に対する資金援助で43%・363人でした。

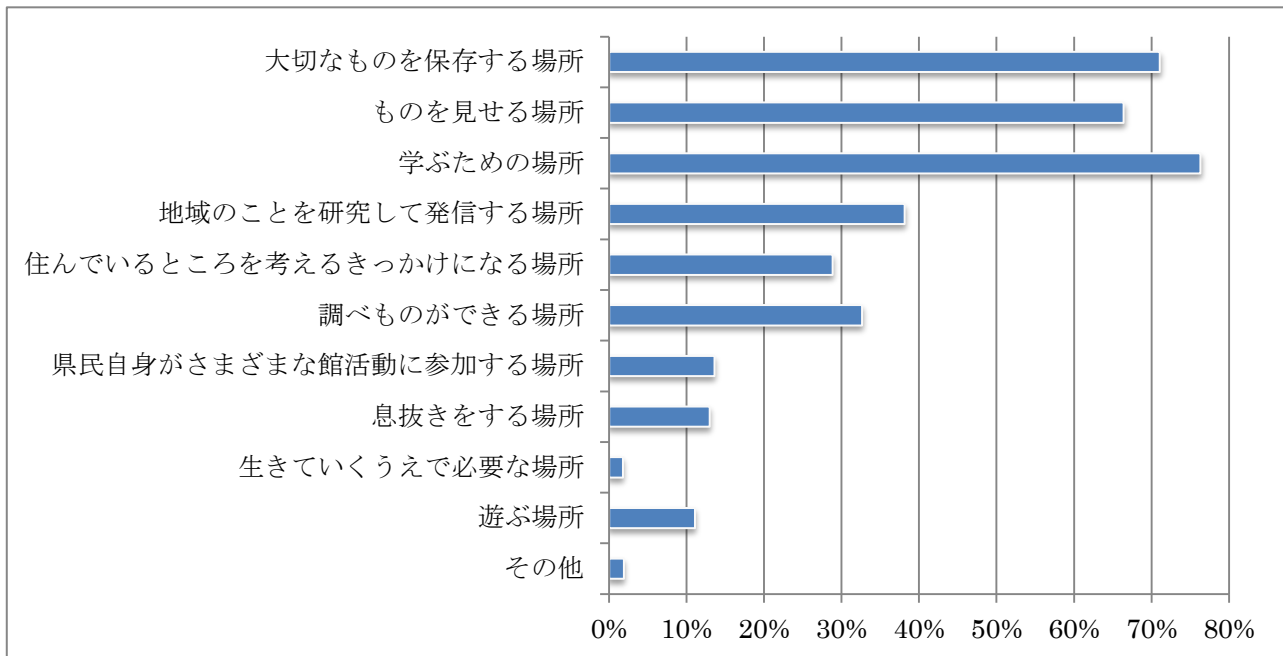
現在行っている「コーポレーション・デー」では、参加型のイベント実施が増加傾向であり、みなさんのニーズと一致する取組となっていることが確認できました。

一方で、その他では「県立の施設として中立的な立場で行ってほしい」などのご意見をいただいていることから、県立施設としての立場を守りながら、さまざまな企業や団体との連携を進めていきます。

Q 8 博物館の役割について

あなたが期待する博物館の役割は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 大切なものを保存する場所	596 人	71%
② ものを見せる（展覧会をやる）場所	557 人	66%
③ 学ぶための場所	640 人	76%
④ 地域のことを研究して発信する場所	320 人	38%
⑤ 住んでいるところを考えるきっかけになる場所	242 人	29%
⑥ 色々な調べものができる場所	274 人	33%
⑦ 県民自身がさまざまな館活動に参加する場所	114 人	14%
⑧ 息抜きをする場所	109 人	13%
⑨ 生きていくうえで必要な場所	15 人	2%
⑩ 遊ぶ場所	93 人	11%
⑪ その他	16 人	2%



博物館に期待する役割として、最も多かったのが「学ぶための場所」76%・640 人でした。次いで多かったのが、「大切なものを保存する場所」71%・596 人、「ものを見せる（展覧会をやる）場所」66%・557 人でした。その他では、「文化的教養を身につけることの大切さを再認識できる場所であってほしい」などのご意見をいただきました。

Q9 MieMu に対するご意見について

博物館に行った際の印象や企画展の印象、広報、これからの運営に向けての意見など、あなたの意見を自由にお聞かせください。

Q9 については、下記のようなご意見をいただきました。

- ・ 世代を超えて楽しめる場所になるよう期待している。
- ・ 遠方の県民も利用できるよう、出張展示や県立文化施設を周遊するバスツアー等を企画してほしい。
- ・ 繰り返し何度も利用してもらうために、常設展の充実を図ってほしい。